

「プラットホーム事故0（ゼロ）運動」の実施について

横浜高速鉄道では、鉄道27社局合同で、お客様に安全に駅をご利用いただくために、プラットホーム上での列車との接触やホームから線路への転落について注意喚起するとともに、危険と感じた時は「非常停止ボタン」を押していただくことを目的として、「プラットホーム事故0（ゼロ）運動」を下記のとおり実施します。

記

1. 実施期間

平成30年12月1日（土）から平成31年1月10日（木）まで

2. 実施事業者

小田急電鉄・京王電鉄・京浜急行電鉄・京成電鉄・東日本旅客鉄道・新京成電鉄・西武鉄道・相模鉄道・東京急行電鉄・東京地下鉄・東武鉄道・東京都交通局・横浜市交通局・伊豆箱根鉄道・江ノ島電鉄・埼玉高速鉄道・芝山鉄道・多摩都市モノレール・首都圏新都市鉄道・東京モノレール・東葉高速鉄道・埼玉新都市交通・箱根登山鉄道・北総鉄道・横浜高速鉄道・流鉄・東京臨海高速鉄道（27社局）

3. 実施内容

- ① 駅へのポスターの掲出
- ② 駅および車内放送における啓発放送、LED表示器による注意喚起

〈掲出ポスター〉



以上